

---

# シデシ

THE料理人

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

シデシ

### 【Nコード】

N9079Y

### 【作者名】

THE料理人

### 【あらすじ】

ゲームが命の師匠と生意気なその弟子とのほのぼの日常系小説の予定です。

## ししよーと弟子

『ししよー、またきてやったぞー』

「なにがきてやっただ馬鹿弟子、お前はただ、ゲームして菓子食いにきてるだけだろ」

『ひっきーがさびしくなってじさつしないようにあそびにきてやってるんだろー』

「誰がヒツキーだ！あと師匠とよべと言っただろう？」

『だってひっきーだろ？いつもいえんないし』

「今日のおやつはケーキだったんだがなー」

『すみませんでした、ししよー、このばかりしをおゆるしく下さい』

「土下座ですか・・・まあケーキもゲームも宿題終わらせてからだな」

## べんきょーとゲーム

『えー、しゅくだいー』

「約束しただろ？ゲームは宿題終わらせてからだ」

『だってつまないし、てかべんきょーなんてなんのやくにたつんだよ？』

「ゲームに決まっているだろう」

『はあ？こくごとかさんすうがゲームのためになるわけないじゃん』

「やくにたつんだよ、この戦略シュミレーションではな」

『たとえば？』

「国語の読書！他のプレイヤーのメッセージよむの時間かってあたふたしてるだろ？」

『うつ、じゃあさんすうは？』

「ゲームでお金つかう計算が遅すぎ、てか九九もたまに間違っれるだろ」

『しゃかいとりか！』

「ゲームに出てくる国とか技術とかほとんどわかんないでしょ？」

『うー、じゃあ音楽』

「えーと、ゲーム中に流れてる音楽とか・・・」

『・・・ずこっ』

「もういいだろう！はやく終わらせないとケーキ2つとも食べちゃ  
うぞ」

『わ、わかりましたししょー』

## ペンキヤーとゲーム（後書き）

まさかの戦略シミュレーション・・・

## おやつと賭け事

『よっしゃー、おわったー』

「けっこうはやいね、それじゃおやつにしようか」

『それにしてもケーキなんてどうしたんだよ、ヒッキーがこんなのかいにいくわけないし』

「そんなに食べたくないなら食べなくてもいいよ?」

『こうちゃはいつものでよろしいでしょうか、ししよー?』

「よろしい、まあもらいものってとこかな。あと甘いものは頭の回転をはやくするからね」

『それならしゅくだいやるまえにたべさせてくれよー』

「いやなこと終わらせてからのほうがおいしく食べれるだろう?それに本番はゲームだろ』

『とうぜんだろ。きょうこそは負けねーからな、あしたからはヒッキーだ!』

「一度でも勝つまでは師匠と呼ぶようにと約束しただろう?それにまさか勝てると思っているとは、まだまだ教育が足りないようだね」

## おやつと賭け事（後書き）

弟子漢字使わないって小説としてどうなのよ・・・

あいさつとマナー

『くっそー、負けたー』

「・・・」

『ししょーおとなげねーぞ、てかげんしろよ』

「・・・」

『ししょー？』

「ありがとうございますは？」

『あ、ありがとうございます』

「よろしい」

『いちいちこまけーなー』

「挨拶もできないと友達できないぞ」

『なんだよそれ、てかししょーともだちいるの？ヒッキーなのに』

「何をいうか、毎晩のように会って一緒に遊んでいるとも」

『べつにみえはらなくても』

「嘘じゃない、昨日だってLife Fullとかred・paper

とやり合ったあと朝まで感想戦を・・・」

『えーと、そのともだちってもしかして』

「もちろんゲームのだ！そいつらもいつも言っている、挨拶しないやつにろくなプレイヤーはいないと」

『おれがわるかったよ、ししょー・・・』

「わかればいいのだ」

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n9079y/>

---

シデシ

2011年11月27日21時55分発行